

CAFE GALLERY SHINE MONTHLY LIVE

Evening of
Cello & Piano Duos



エミリオ・コロソ (チェロ)

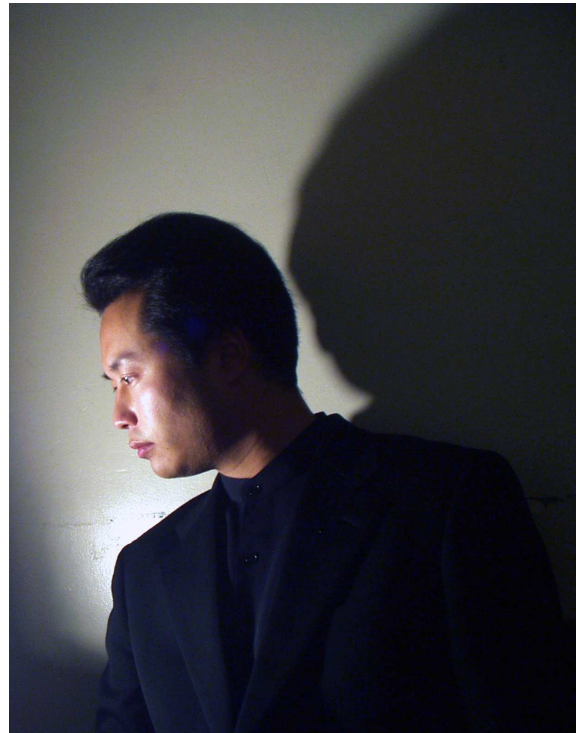
日時：2006年5月27日 (土)
17時開場 18時開演
ミュージックチャージ：2,500円
(飲食は別途・全自由席)

場所：カフェギャラリー・シャイン
さいたま市浦和区上木崎 1-9-20
(JR 京浜東北線与野駅西口より徒歩1分)
TEL 048-833-1045

お問い合わせ：おふいす紗羅
TEL 090-8259-4583
e-mail sarao.mi@r9.dion.ne.jp
<http://www.h6.dion.ne.jp/~o.sara/>

プログラム

ショパン：ノクターン
シューマン：幻想曲集
フランク：ソナタ イ長調
ピアソラ：オブリヴィオン
天使の死 他



杉浦 有朗 (ピアノ)

エミリオ・コロン (Emilio Colón)

1967年プエルトリコのサンファン生まれ。4歳よりチェロを始める。1986年プエルトリコ音楽院を首席で卒業、パブロ・カザルスメダルを受ける。同年アメリカに渡りインディアナ大学音楽学部入学、名誉教授ヤノシュ・シュタルケルに師事する。後の修士課程終了までにインディアナ大学コンチェルトコンペティション、“ラス・アメリカス”フェスティバルソロコンペティションでそれぞれ第一位受賞。1993年より Emile Beaux Jeux ピアノトリオを結成、そのトリオが全米芸術基金およびアメリカ室内楽協会から支援を受け Trio in Residence として Upper Iowa University、Iowa's Hawkeye Community College、Jesup Community College でそれぞれ1年ずつ滞在。1996年よりフロリダ州マイアミに拠点を移し、New World School of Arts で教鞭をとるかたわら Vizcaya 弦楽トリオのメンバーとしても活躍。現在は Florida Atlantic University 所属のピアノトリオ Trio Amadé のメンバーとしてアメリカ・ヨーロッパ各地で多数の演奏会をこなしている。

これまでにヨーロッパ、日本、北・中南米などの各地で多数のリサイタル、オーケストラとの共演、公開レッスンなど幅広く活動をしている。2005年よりグアテマラ交響楽団のゲスト指揮者も勤めている。

作曲家、編曲家、チェロアンサンブル指揮者としても活躍、これまでに数多くの楽譜がマスターズ音楽出版社から出版され世界各地で愛好されている。2006年 Klavier よりリリースされる新しい CD には、彼が得意とするラテン音楽の編曲作品の他に自作の室内楽曲なども収録されている。これまでに Enharmonic, Zephyr, Lyras などのレーベルからも CD をリリースしている。

現在、インディアナ大学音楽学部チェロ助教授として後進の指導, Eva Janzer Memorial Cello Center Foundation 副会長をしている。Roundtop Music Festival, Aria International Music Academy でも教鞭をとっている。

杉浦有朗 (Nariaki Sugiura)

1975年北海道函館市生まれ。5歳から母よりピアノを習い始める。埼玉県熊谷市の中学校を卒業し、1991年東京音楽大学付属高等学校ピアノ科入学、のちにピアノ演奏家コースに転科。1993年同大学より特別奨学金を受けて、アメリカインディアナ大学音楽学部へ短期留学をする。同年の第47回全日本学生音楽コンクール東京大会で第3位。1994年同高校卒業後すぐに渡米、ミシェル・ブロックのもとで研鑽を積む。1996年アメリカインディアナ大学音楽学部入学、1997年より練木繁夫に師事する。1999年 Indianapolis Matinee Musicale Music Competition 大学の部で第一位、第2回スペイン・ラテンアメリカ音楽コンクールで第2位受賞（1位なし）。2000年同大学を卒業、続いて修士課程を始める。同年 Indianapolis Matinee Musicale Music Competition 大学院の部で第一位受賞。2002年12月同大学音楽学部修士課程修了、2003年より博士課程をはじめ。

これまでにニューヨーク、ダラス、フィラデルフィア、ワシントン DC、インディアナポリス、クリーブランドなどアメリカ主要都市だけでなく、イタリアや日本でも多数のソロや室内楽、協奏曲などのソリストとして演奏会をこなしている。2004年11月の北イタリアでのピアノコンサートシリーズは各地からの絶賛に応え、すでにシリーズIIが2006年11月に企画されている。またピアノ指導者として北イタリアの音楽大学で行った公開レッスンも評判が高かった。2005年には Robin Macheel のピアノ協奏曲を初演するなど、現代作曲家作品の初演にも数多く手がけている。2001年よりチェリスト/インディアナ大学、エミリオ・コロンのパートナーとしてアメリカ、日本で数多くの演奏会を行っている。

2004年に T. K. Music Production からリリースされた CD アルバムは様々な方面からの高い評価を受けている。スペイン大使館後援の CD が 1999年に作られ、アメリカ、ヨーロッパ中の大使館などに配布された。エミリオ・コロンとの共演 CD *Escencia* は Klavier によって 2006年4月にリリースされる。Master's Publications より出版されている室内楽のピアノ譜の編集・校訂もしている。

これまでに井上文月、海老原直美、アルフォンソ・モンテシーノ、ミシェル・ブロック、練木繁夫に師事。現在インディアナ大学音楽学部の非常勤講師としてピアノと室内楽の指導、同大学 String Academy の専属ピアニスト・コーチもしている。